

稲作体験 第2弾 稲刈り 実施レポート

2013年9月14日(土)

9月8日(日)の予定が天候不良で延期となったが、この日は天気もよく暑いくらいであった。8時30分正門前に集合し、バスに乗り込み出発。参加者は生徒10名、教員4名、卒業生3名の合計17名である。

さすが卒業生！本日お世話になるバスの運転手さんにしっかりご挨拶。稲作体験の伝統を作り上げてきた一人であるだけに、頼もしい姿である。

京都府立丹波自然運動公園到着後、着替えなどを済ませ田んぼへGO！
英真学園実習田に向かう前に運動公園の「あっぱれたんぼ」を鑑賞する。かわいいカエルが田んぼに浮かび上がっていました。隣には、いろいろな案山子がお出迎えしてくれました。

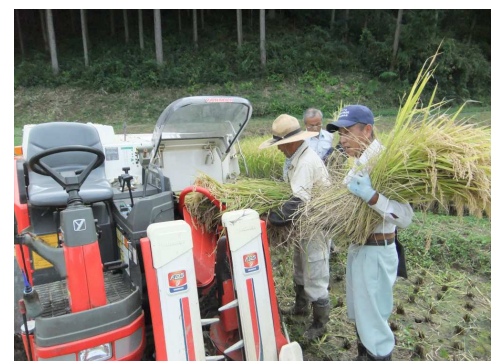
しっかりと実った稲を見ながら、英真学園実習田に向かう。



稲刈りの仕方を教えていただいた後、稲刈り開始！先週の雨で足元はぬかるんでいるところがあり、田植えのときのように裸足になって稲刈りするものも。



午前中でまずまずのところまで稲が刈れたので、刈れた稲から機械で脱穀開始！



お昼は、各自お弁当を食べて、しばし休憩。
午後は稲刈り機が入れない、端の稲を刈る。



稲刈り機が入れられるようになったら、稲刈り機でGO!
さすが機械！どんどん刈られていきました。



校長先生が稲刈り機に！（稲が刈り終わってからの記念撮影ですが）

そして、丹波自然運動公園の方々、地主さんをお交えて、全員での記念撮影！

精米後、届く予定の新米を楽しみの帰路につきました。

